

岩手大学 地域連携フォーラム in 盛岡 2020



イノベーションを起こす 『モノ』・『コト』のデザイン ～ 産学官連携によるデザインの可能性～

新しい商品や技術・システムの開発などにおいて、社会のニーズを利用者視点で見極め、新しい価値に結び付けるための「モノ」や「コト」の『デザイン』は、イノベーションを起こすための重要な過程の一つです。また、このコロナ禍の只中にある現在、「ソーシャルディスタンス」のような概念的な情報を視覚的にわかりやすく伝えることの重要性が再認識されるなど、新しい生活様式のもとでの社会活動においても、『デザイン』の果たす役割は大きいといえます。

このフォーラムでは、『デザイン』という視点から、連携による研究や事業展開に取り組んでいる事例等をご紹介します。大きな社会変化が予想されるこれからの時代の産業振興に資するような、新たな産学官連携を推進します。

◆日時 令和2年 11月9日(月) 14:00～16:30 (開場13:30)

◆場所 盛岡市産学官連携研究センター (コラボMIU)

◆対象 盛岡広域圏の企業、大学・自治体関係者、学生等

◆定員 来場：50名 WEB視聴：100名

◆参加費 無料 (出入り自由)

◆申込先 E-mail: miu@iwate-u.ac.jp (QRコード⇒⇒⇒⇒⇒)



①氏名 ②所属 ③電話番号 ④Eメールアドレス ⑤参加方法 (来場またはWEB)

を明記の上、**10月30日(金)まで**にお申込みください。

開会・主催者挨拶 14:00～14:05	盛岡市長 谷藤 裕明 岩手大学長 小川 智
基調講演 14:05～14:50	「なぜ？デザインは地域の活性を高め、企業に利益をもたらすのか？」 岩手大学人文社会科学部 人間文化課程 インダストリアルデザイン研究室 田中 隆充 教授
研究・事例紹介 14:50～16:30	①「岩手のプロダクトを世界に～フィンランドデザイナーとの協業～」 株式会社ホップス/株式会社モノラボン 代表取締役社長 工藤 昌代 氏
(休憩10分)	②「IIRI DESIGN LABの活動報告及びデザインブレインマッピング(DBM)手法の紹介」 地方独立行政法人岩手県工業技術センター 産業デザイン部 上席専門研究員 高橋 正明 氏
(閉会) 16:30	③「大船渡の高校生が取り組んだデザインシンキングによるビジネスプランづくり」 岩手大学 研究支援・産学連携センター 副センター長 盛岡市産学官連携研究センター センター長 今井 潤 教授

主催：岩手大学、盛岡市

後援：一般社団法人岩手アートディレクターズクラブ、地方独立行政法人岩手県工業技術センター、岩手県中小企業家同友会、岩手県盛岡広域振興局、公益財団法人いわて産業振興センター、岩手ネットワークシステム(INS)、いわて未来づくり機構、盛岡工業クラブ、盛岡商工会議所、公益財団法人盛岡地域地場産業振興センター、盛岡広域7市町(岩手町・葛巻町・雫石町・紫波町・滝沢市・八幡平市・矢巾町) (五十音順)



岩手大学地域連携フォーラム in 盛岡2020 イノベーションを起こす 『モノ』・『コト』のデザイン ～ 産学官連携によるデザインの可能性～



新型コロナウイルス拡大防止対策について

会場は、入場者数を定員の50%におさえ、席の間隔を取り、換気を行います。ご来場の皆さまには、マスク着用、受付時の体温モニター、手指の消毒などにご協力をお願いいたします。今後の状況変化により、内容の変更または中止となる場合がありますので、予めご了承ください。

お問い合わせ・お申込み

盛岡市産学官連携研究センター (コラボMIU)

TEL: 019-622-8889

E-mail: miu@iwate-u.ac.jp

- ①氏名 ②所属 ③電話番号 ④Eメールアドレス
⑤参加方法 (来場またはWEB) を明記の上送信してください。

申込締切 **令和2年10月30日(金)**

参加受付のメールをのちほどお送りいたします。

WEB参加の方には、視聴方法のご案内を後日お送りいたします。